



令和4年11月17日

報道機関 各位

国立市市長室広報・広聴係

11月1日から供給開始

国立市立小学校の電力を 再生可能エネルギー100%に切り替えました

市では、平成12(2000)年以来、『国立市役所地球温暖化対策実行計画』を策定し、市の事務事業から排出される温室効果ガスの削減による地球温暖化対策に取り組んできました。また、令和元(2019)年に『国立市域地球温暖化対策アクションプラン』を策定し、市民、事業者、行政が一丸となり、国立市域の温室効果ガスの削減に取り組んできています。

温室効果ガスの削減、再生可能エネルギーの利用を広く呼び掛けるため、令和2(2020)年11月からは市役所本庁舎で使用する電力を、令和3(2021)年11月からは国立市立中学校3校で使用する電力をそれぞれ再生可能エネルギー100%に切り替えましたが、令和4(2022)年11月からはこれらに加えて国立市立小学校8校で使用する電力も再生可能エネルギー100%に切り替えました。

これにより、市役所本庁舎で使用する67万7,727 k W h (令和3(2021)年度実績値)、市立小中学校で使用する152万6,580kWh(令和3(2021)年度実績値)の消費電力が再生可能エネルギー100%となり、約985.3t-CO₂の温室効果ガスが削減されます。これは、スギの木約7万本が年間に吸収するCO₂量に相当します。

今後も、市民、事業者、行政がそれぞれの立場で温室効果ガスを削減し、地球温暖化防止に向けた取り組みを推進していきます。

ぜひ、貴媒体での取材・掲載方、お願いいたします。

記

1. 再生可能エネルギー100%使用電力契約の概要

- (1) 電力調達施設 国立市役所本庁舎、国立市立小学校8校、
国立市立中学校3校
- (2) 供給電力量 220万4,307kWh(令和3(2021)年度実績値)
- (3) 温室効果ガス削減量 約985.3t-CO₂

2. 電力供給スケジュール

令和4(2022)年11月1日(火)供給開始

問い合わせ

国立市生活環境部 環境政策課環境政策係
TEL: 042-576-2111 (内線135)